

施策評価調書 目標年度(27年度)実績

施策コード | II-2-(2)

政策体系	施策名	企業立地の推進	所管部局名	商工労働部	長期総合計画(プラン2005)頁	89
	政策名	活力を創造する商工業等の振興	関係部局名	商工労働部		

【 I . 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	戦略的・効果的な企業立地の推進	地場企業の県内投資促進

【 II . 目標指標】

指 標		関連する 取組No.	基準値		目標年度(27年度)			目標達成度(%)						
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	25	50	75	100	125		
i	企業誘致件数(件)	①	H16	20	100	119	119.0%							

【 III . 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
i	達成 ダイハツをはじめ、日産やトヨタの現地調達化の方針により、昨年度に引き続き自動車関連企業が多く立地した。また、機械製造、食品関連、IT関連等、各分野において立地が多かったため、厳しい経済状況下においても、目標値を達成することができた。	達成

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・本県の強みである産業集積の厚みや市町村との連携による迅速なワンストップサービスを生かした誘致に積極的に取り組んだことにより、30件の企業立地があり、601人の新規雇用と、668億円の設備投資に結びついた。
②	・県内における地場企業の事業拡大を促進するため、設備投資に対する助成制度を設けており、平成27年度は1社に対して補助を実施した結果、当該企業の事業拡大及び生産能力向上と、当該地域での雇用創出が図られた。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(27年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価
			総合評価
①②	企業立地促進事業	453,585	A

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○「安心・活力・発展プラン2005」第2回総合調整部会(H26.12)
 ・故郷に働く場所があればまずはここにいく、地方創生は絶好のチャンス、企業を引っ張ることが大事。

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	成果と今後の施策展開
A	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の経済情勢とともに変化する各産業の投資動向を把握し、効果的な誘致活動を進めることで、H23年度以降の5年間で自動車関連企業を中心に119件の企業誘致を実現できた。今後も、引き続き投資が見込まれる自動車関連企業をはじめ、食料品製造業、流通・卸売業、コールセンター等を中心とした企業誘致に取り組む。 ・東九州自動車道(北九州-宮崎間)の全線開通を契機にデリバリーの効率化・迅速化を図る配送拠点の整備などを進める企業の誘致に取り組む。 ・高度技術者の就業の場を確保するため、需要の拡大が見込まれるIT関連企業の誘致に取り組む。 ・本社機能等の地方移転が見込める企業の誘致に取り組む。 ・市町村と連携した迅速なワンストップサービスやきめ細やかなフォローアップの取組を強化し、進出企業の満足度を一層高める。 ・企業誘致に欠くことのできない工業団地の整備や新たな工場適地の掘り起こしに努める。 ・明珠工業団地については、企業の立地に速やかに対応できるよう、埋蔵文化財の発掘調査を進めるとともに、現地視察等の積極的なPRを実施していく。